

回収向上への取組 ～自動販売機 散乱防止対策～

分別回収 実証実験 自販機イメージ



PET ボトル 専用

Plastics
Bottles
Only



分別
回収中



混ぜればゴミ 分ければ資源

缶・びん 専用

Cans • Bottles



分別
回収中

混ぜればゴミ 分ければ資源



2017年度、ボトルtoボトルは堅調に推移、前年比 106.7%

数値は、PETボトルリサイクル推進協議会より

PET ボトルのボトル to ボトルへの再生 PET 樹脂利用量の推移



上記グラフの2016年度は57.46千トン、2017年度は61.33千トンです。この数字から前年度比を出しています。

■ ■ プラスチック資源循環宣言の具体的実行に向けて ■ ■

プラスチック資源循環宣言に基づき、実行内容をスピードをもって具体化し、適宜情報発信していく

- PET資源循環レベル向上（回収、再利用）取組具体化
⇒PETボトル100%有効利用委員会設置・・・傘下に自販機WG
- 海洋プラスチック問題の改善に向けた取組具体化
⇒海洋プラスチック対応委員会設置
- 素材等の技術的課題への取組具体化
⇒PETボトルリサイクル推進協議会へ依頼

- 意思決定：実行権限ある（運営委員会は方針管理）
- 権限：スピード優先で一定の権限を付与
- 取組内容：宣言で掲げた短・中・長期実施事項の具体化
- 参加メンバー：運営委員のメンバー社に依頼、各社より委員を選出
課題に対する必要な知識を有し、検討ならびに実務をこなせる人材